

# 平成24年度成果報告 「文献自動収集・登録ワークフ ローシステムの開発」

九州大学, 一橋大学, 筑波大学, 三重大学

馬場謙介 九州大学

2013年6月6日 オープンアクセス・サミット2013

# 本プロジェクトの目標

## リポジトリの登録論文数を増やしたい

- 九州大学のリポジトリ(QIR)の場合, 登録論文数は, 実際に執筆された論文の高々3割程度
  - QIRの登録論文数は世界で68番目くらい
  - つまり, ほとんどの機関に大量の登録されていない論文がある
- 文献・アクセスログの詳しい解析や便利な機能の追加のためにも, まずコンテンツを充実させたい
  - 特に, 学術雑誌論文が面倒

# 問題解決のアプローチ

## A. 論文の著者(研究者)に登録を促す

- 現状は基本的に自発的な登録
- 単純に手間を省くだけでは効果がない
  - 研究者DBからのリンクは全く効果が無かった
  - 研究者の意識: 否定的ではないけど, 積極的ではない

## B. リポジトリ管理者の作業効率を上げる

- 登録依頼が殺到しても, 処理できなければダメ
- 現状は個人の工夫が頼り
  - 経験, 自作のエクセルファイル, . . .

# 具体策

## A. 論文の著者(研究者)に登録を促す

- 外部の学術論文データベース(Scopus, CiNii等)で自機関の研究者による執筆論文を検索
- 電子メールで登録の催促  
メタデータの確認と本文のアップロード

## B. リポジトリ管理者の作業効率を上げる

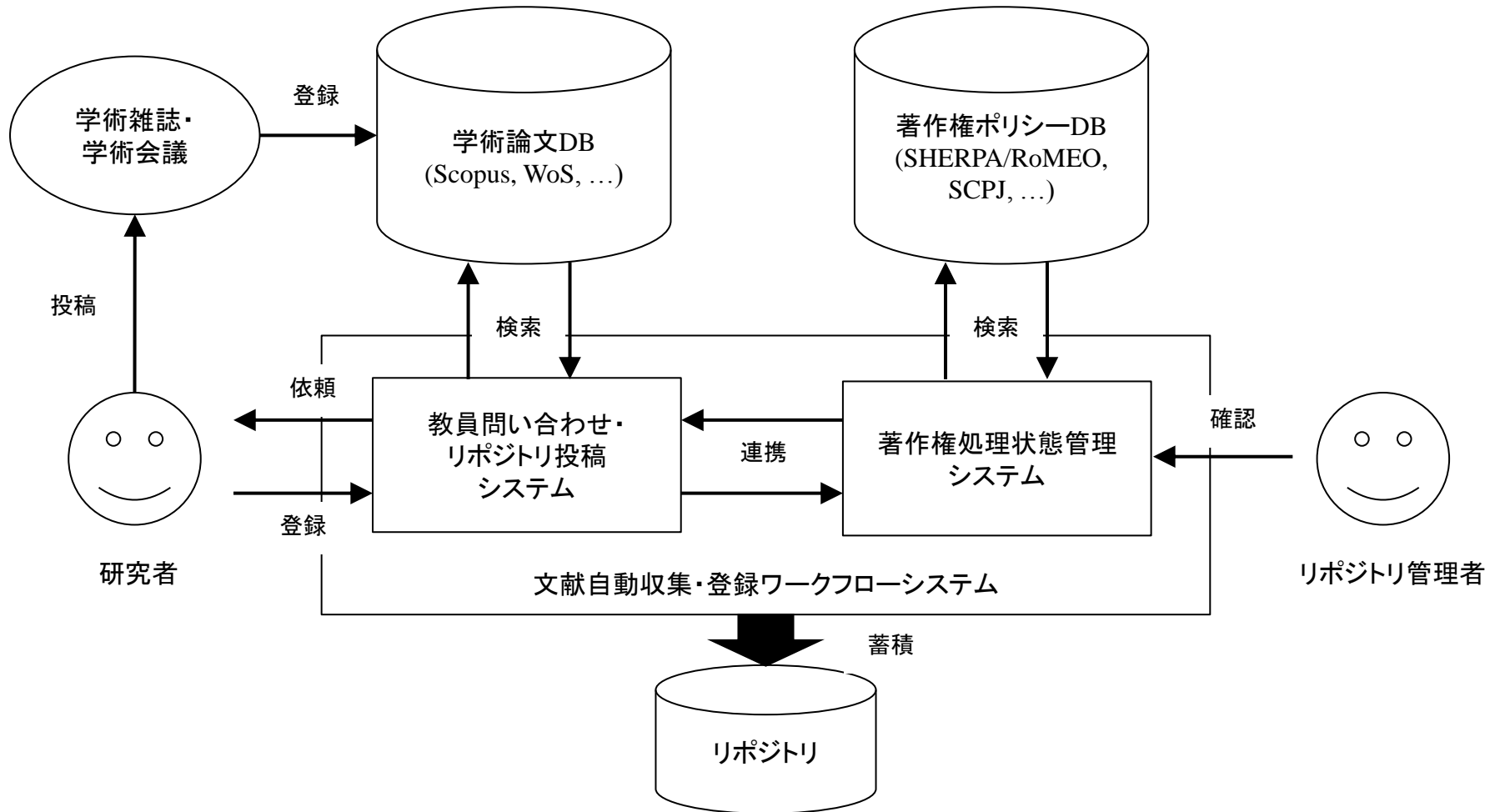
- リポジトリ管理者の論文登録作業を定式化
- 自動化できる部分は自動化  
出版社著作権ポリシーの確認が手間

→SCPJ/SHERPA RoMEOを活用

# プロジェクト全体の計画

- 平成22年度
  - 教員問い合わせシステム・リポジトリ投稿システムの開発 → A
  - 論文登録作業の調査と標準化 → B
- 平成23年度
  - 著作権処理状態管理システムの開発 → B
- 平成24年度
  - システムの検証・評価 → A, B

# 開発したシステムの概要



差出人 QIR Administrator ☆

件名 【図書館からのお願い】研究成果の九州大学学術情報リポジトリ(QIR)での公開について

宛先 Baba Kensuke ☆

馬場 謙介 先生

九州大学附属図書館リポジトリ係より、先生の研究成果を九州大学学術情報リポジトリ(QIR)にて公開させていただきますよう、お願い申し上げます。

下記論文のQIRでの公開をご承諾いただける場合は、「論文を登録」リンクから、論文の著者最終稿（査読後リバイスして出版社へ最終提出したもの）のWordファイル等をアップロードしてください。

※ファイルサイズが10MBを超えるようでしたら、お手数ですが、[qir@lib.kyushu-u.ac.jp](mailto:qir@lib.kyushu-u.ac.jp)までご連絡ください。

著者最終稿をアップロードしていただければ、図書館でPDFに変換した上で、QIRにて公開いたします。著者最終稿がお手元ない場合は、このメールはご放念ください。

なお、下記論文の出版社は、著者最終稿をリポジトリで公開することを認めています。

Title: Identification of Scholarly Papers and Authors by Connecting Databases

Authors: Kensuke Baba, Masao Mori, and Eisuke Ito

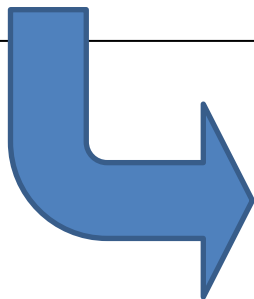
Source Title: Journal of E-Technology

Volume: 2

Issue: 3

論文を登録 Register Article

<https://49.212.181.191/demo/csiflow/current>



# 教員問い合わせ・ リポジトリ投稿システム (H22年度)

R2R

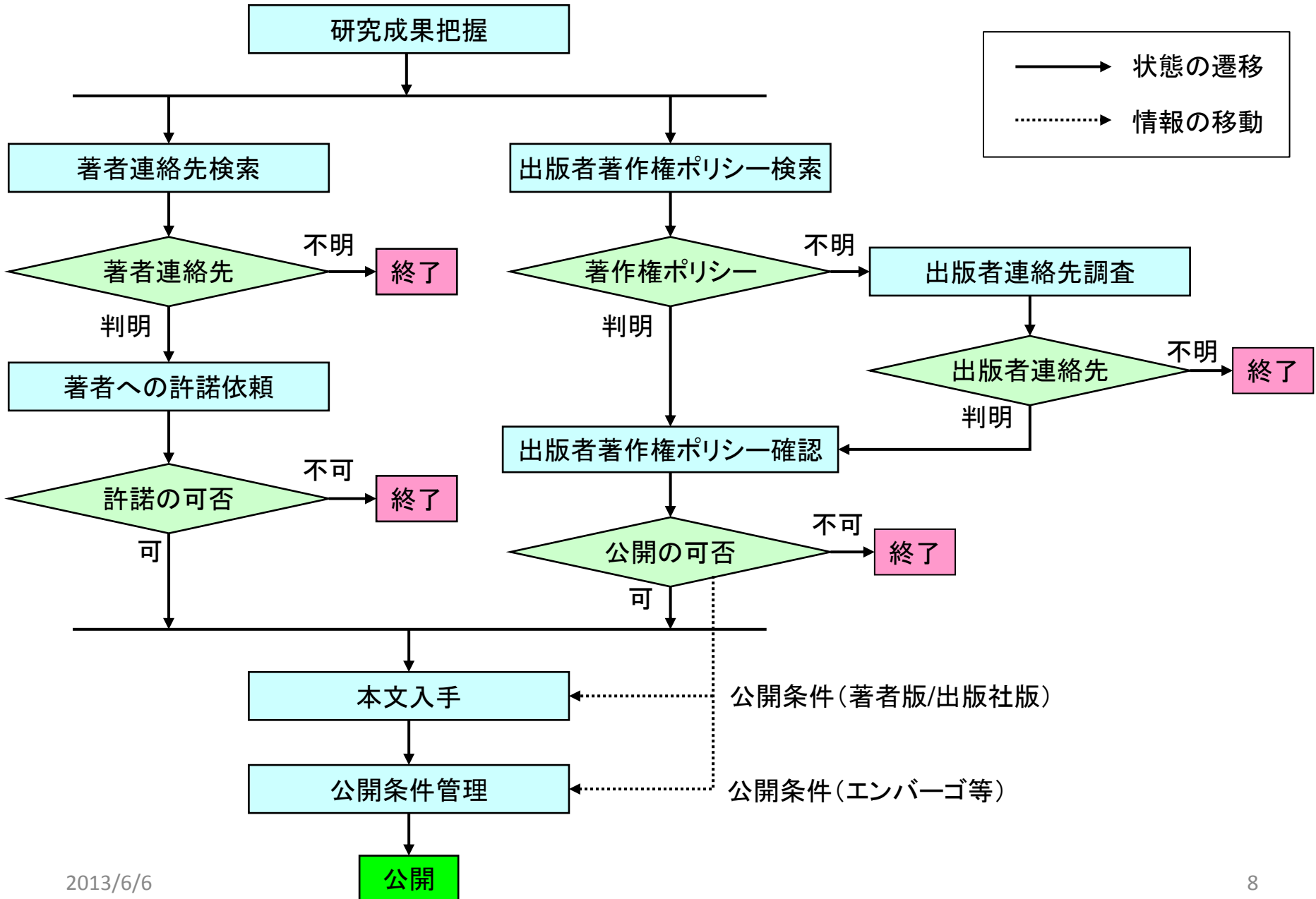
## 論文登録許諾

Title	Identification of Scholarly Papers and Authors by Connecting Databases
Authors	Kensuke Baba, Masao Mori, and Eisuke Ito
Source Title	Journal of E-Technology
Volume	2
Issue	3
File Version	---
Status	未アップロード

OK(ファイルあり) OK(ファイルなし) NG

著者最終稿・出版社版の解説ページへのリンクなど

# 論文登録作業ワークフロー（H22年度）





# 著作権処理状態管理システム (H23年度)

R2R 案件管理 ▾ 雑誌管理 ▾ ユーザ管理 ▾ 設定 ▾ ログアウト

## 案件一覧 ?

キーワード   

### ステータス一括変換 [BulkStatusChange plugin]

著者ステータス  出版社ステータス  共著者ステータス


### CSVエクスポート [ExportDefault plugin]

### OPENステータスの案件数

全件数	68 件
著者許諾可否登録済み	0 件
本文アップロード済み	5 件
エンバゴ期間満了	0 件

Page 2 of 2, showing 18 records out of 68 total, starting on record 51, ending on 68

ID	論文タイトル	主著者名	著者ステータス	出版社ステータス	共著者ステータス	公開可能バジコン	著者_許諾結果	本文アップロード状況	エンバゴ満了日	更新日時	
31	教育数学の位置づ...		未着手	未着手	未着手					2013-02-20 15:01:47	<input type="button" value="操作"/>
30	森林の情勢や研究...		未着手	未着手	未着手	—	—	—		2013-02-20 15:01:41	<input type="button" value="操作"/>
29	sBike 参加型マシ...		未着手	未着手	未着手	—	—	—		2013-02-20 15:01:40	<input type="button" value="操"/>

 [ articles ]

# H24年度の事業内容

## システムの検証・評価

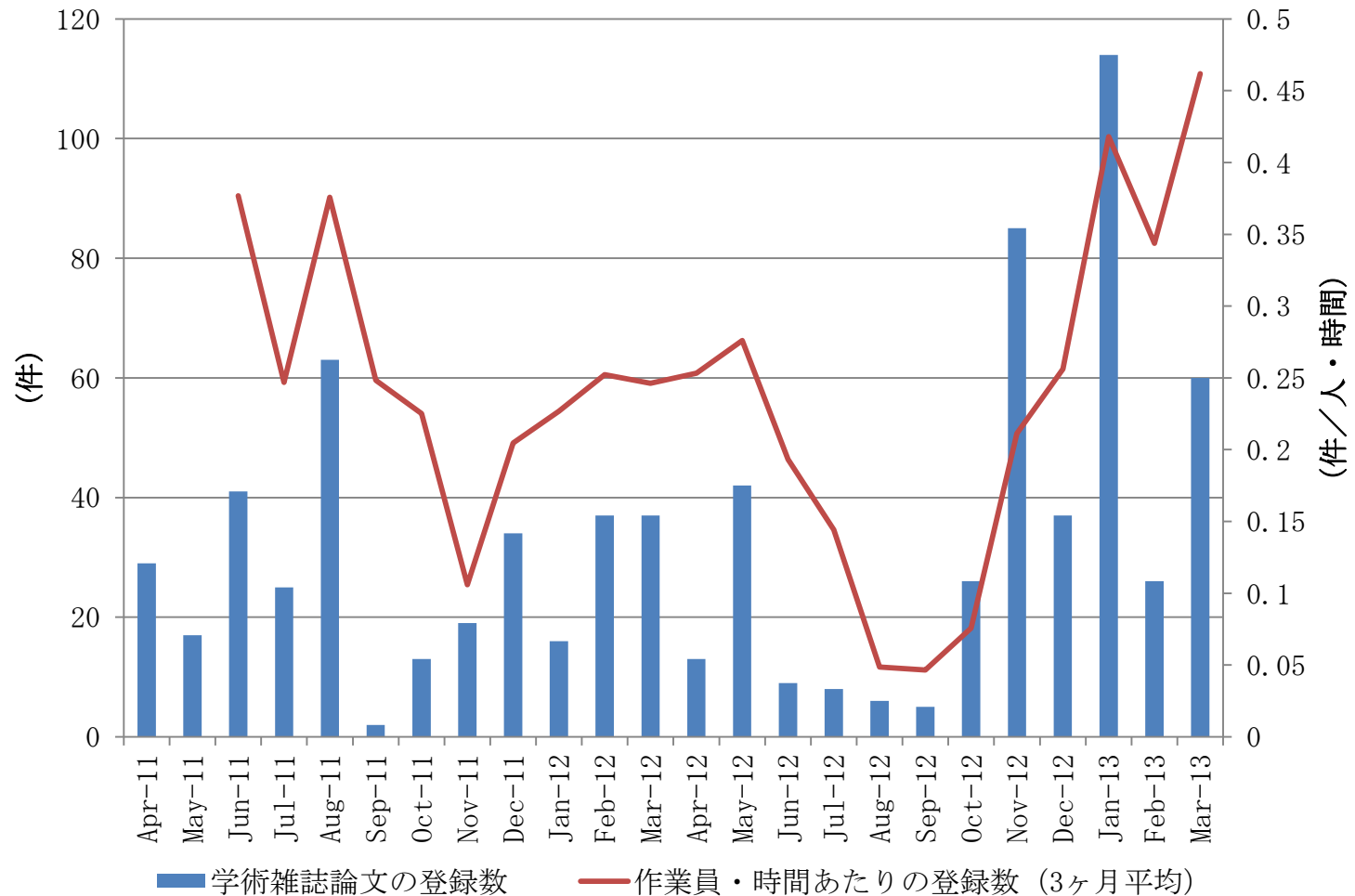
- 平成23年度までに開発したシステムを運用
- 対象：2010年と2011年のScopusの登録論文
- 調査項目：
  - 論文(学術雑誌論文, 国際会議論文)登録数→教員問い合わせ・リポジトリ投稿システム
  - リポジトリ管理者(アルバイト)の作業時間→著作権処理状態管理システム

# 評価結果（論文登録数）

	a	b	c	d	c/a	d/c
2012年11月依頼分	1,432	572	391	126	27.3%	32.2%
2012年12月依頼分	1,546	625	447	110	28.9%	24.6%
2013年1月依頼分	1,305	517	397	105	30.4%	26.4%
2013年2月依頼分	1,390	567	349	89	25.1%	25.5%
合計	5,673	2,281	1,584	430	27.9%	27.1%

- 九州大学の研究者によって執筆された（著者のうち少なくとも1人の所属が九州大学である）論文
- aのうち、担当著者（contact author）が九州大学の教員と同定できたもの
- 登録依頼メールを送った論文. bのうち、出版社によってリポジトリでの公開が許可され、かつ、九州大学のリポジトリに未登録のもの
- cのうち、著者による公開の許諾があり、かつ、本文がアップロードされたもの（出版社版の公開が可能な場合には、出版社版の入手・公開が可能なもの）

# 評価結果(作業時間)



# まとめ

- プロジェクト全体として
  - 問題点: **リポジトリの論文が少ない**
  - 解決方法: **2つの機能を持つシステムを開発**
    - 著者に催促する. 登録の手間を無くす
    - リポジトリ管理者の手間を減らす
- 今年度の成果
  - **システムの評価**: **試験運用で論文登録数と作業時間を調査**
    - 論文登録数は5倍程度に増加
    - 作業効率の著しい低下は無い
- 今後の課題
  - 長期間の評価, 他大学での評価
  - 検索結果の利用率の改善
  - リポジトリの周知